



JUNBA 理事会(第 151 回)議事要旨

日時: 2021 年 6 月 24 日(木)14:00-14:45

場所: JSPS サンフランシスコ研究連絡センター内会議室(オンライン)

参加者(敬称略):

名古屋大(神山、岩倉、岡田)、大阪大(North、山本、東澤)、桜美林学園(丸山)、奈良先端科学技術大学院大(三宅)、鹿児島大(江木)、OIST(Sakamoto)、Institute of Quantum BioFrontiers(千田)、事務局(田宮、伊藤、岡田、西村)

議事に先立ち、本理事会に初めて参加する理事及びオブザーバー会員より、挨拶があった。

1. 第 150 回 JUNBA 理事会報告【資料1】

事務局より、資料に基づき前回の理事会の議事要旨について報告があり、承認された。

2. 議事

【審議事項】

(1) 第 15 回総会について【資料2】

事務局より、第 15 回 JUNBA 総会の資料について説明があった。大阪大学北米拠点長交代に伴い、Scott North 特任教授が理事に就任することについて、承認された。

令和 2 年度事業報告、令和 3 年度事業計画についても資料の通り説明があり、承認された。

(2) 令和 3 年度 JUNBA 勉強会について【資料3~6】

(テーマ、日時、講師)

初めに事務局より勉強会の実施概要について説明があり、承認された。

また、名古屋大学より第一回勉強会のテーマ等について報告があり、COVID-19 に関する内容を取り扱うことが決定された。実施日時は、木曜の夕方(日本時間の金曜

午前中)もしくは金曜の夕方(日本時間の土曜午前中)を候補とし、講師の予定も考慮の上、決定する。講師への依頼については名古屋大・大阪大・JSPS で連携する。

勉強会の対象は JUNBA 会員大学に拘らず、日本の各大学等にも広く周知する。7月22日の理事会でプログラム及び日程を確定させ、その後対象者に周知を行う。

【 報告事項 】

(1) JUNBA2020 報告書・高等教育研究叢書について【資料7】

高等教育研究叢書の刊行が2022年3月に決まった旨、三宅理事より報告があった。原稿締切日の2021年11月30日までに、JUNBA2020報告書の図表等を執筆要項に沿って修正する。また、英文での概要も別途作成予定である。三宅理事が中心となり進めるが、他理事も適宜協力すること。

JUNBA2020報告書は発注済みで、7月上旬頃に奈良先端科学技術大学院大に納品予定である。業者から後日、見積書、請求書等が各機関に送付されるため、各自対応すること。

(2) 各拠点の令和3年度の活動計画について【資料8】

先月から活動予定に変更があった大阪大、JSPSより該当箇所の説明があった。また、桜美林大が10月に実施を予定しているスタディツアーが3月に変更となったため、次回理事会で更新版の活動計画表を提出すること。

《配布資料》

【資料1】JUNBA 理事会(第150回)議事要旨(案)

【資料2】第15回 JUNBA 総会資料

【資料3】JUNBA 勉強会の実施概要

【資料4】第1回 JUNBA Webinar 計画案(名古屋・大阪大)

【資料5】第1回 JUNBA Webinar スライド案(名古屋・大阪大)

【資料6】JUNBA2021 勉強会スケジュール

【資料7】2021年度『高等教育研究叢書』執筆要項

【資料8】2021年度 JUNBA 活動計画表